

第2期由利本荘市総合戦略の概要

1 本市の現状・課題

市の最上位計画である「由利本荘市総合計画・新創造ビジョン」では将来人口（令和6年）として72,000人以上を目標に掲げています。

婚姻数・出生数の低下などに伴い人口減少が続いている厳しい状況ではありますが、移住者数の増加や転出者数の減少により社会減が抑制傾向を示しつつあるほか、産業関係では製造品出荷額が89.31%の伸び（平成29年における対前年度（平成28年）比）を示すなど、明るい兆しも見えています。（主な数値の推移）

- ・婚姻数 261件（H27）→234件（H29）
- ・出生数 447人（H27）→383人（R1）
- ・移住者数 29人（H27）→213人（R1.12.31時点累計）
- ・社会減（転入－転出）△592人（H27）→△295人（R1）
- ・製造品出荷額 1,232億円（H24）→2,202億円（H29）

2 策定の方針

今後も引き続き実効性のある施策を打ち出し、移住促進や産業集積による雇用創出、子どもを産み育てやすい環境づくりなど、人口減少対策に粘り強く取り組む必要があります。

前総合戦略の継続を力に、施策の効果検証結果等を踏まえて、より一層充実・強化する内容とするほか、国が示す第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における新たな視点（ソサエティ5.0、関係人口等）の施策を盛り込みます。

《戦略方針》

国内外から人と財が集まる「地域価値」（由利本荘ブランド）を創造する

3 基本目標

(1) 産業集積の強靱化と雇用創出

- 製造品出荷額等 2,202億円（H29）→2,312億円（R6）
- 本市への移住者数 5か年累計 265人

(2) 子どもを産み育てやすい環境の創造

- 出生率（15～49歳） 15.7人（R1）→17.0人（R6）
（出生数 383人（R1）→368人（R6））
- 婚姻率 3.0（H29）→3.1（R6）
（婚姻数 234（H29）→217（R6））

(3) 生きがいあふれる健康長寿社会の形成

- 健康の駅登録団体数 6団体（H30）→30団体（R6）
- スポーツ関連施設のスポーツ利用の年間延べ人数 601,000人（H30）→654,000人（R6）

(4) ふるさと愛の醸成と地域コミュニティの再生

- ボランティア登録者数 8,305人（H30）→8,350人（R6）
- 共助組織数 7団体（H30）→12団体（R6）

主な取り組み

(1) 産業集積の強靱化と雇用創出

① ものづくり産業の集積と強靱化【継続】

■既存の電子部品デバイス産業の集積に加え、航空機・自動車等の輸送機関連産業に参入する地域企業を戦略的に支援し、相乗の産業効果を生み出す取り組みを実践する。
◎KPI：製造品出荷額等 2,202億円（H29）→2,312億円（R6）

② ソサエティ5.0の実現に向けた取り組み【新規】

■地域企業の競争力強化のため、最先端技術を活用した次世代のものづくり支援を行う。
◎KPI：ものづくり中小企業等生産性向上支援事業補助金活用件数 15件以上（5か年累計）

③ 観光資源の活用と観光振興のための環境整備【継続】

■地域の資源（自然・歴史文化・食・温泉・スポーツ等）を磨き上げ、それを活用した観光プログラムを開発した上で誘客を促進し、滞在型観光の確立によって地域経済の活性化を図る。
◎KPI：観光入込客数 2,300千人（H30）→2,650千人（R6）

④ 首都圏を中心とした県外からの移住（Uターン）の促進【継続】

■本市の経済を牽引する地域産業が発展していくためには、それぞれの産業を支える人材の確保が必要不可欠。首都圏等での移住希望者の掘り起こしや個別相談会のほか、移住希望者の移住体験の受入れ、移住前後にかかる費用に対する助成を行う。
◎KPI：新規移住希望登録者数 500人以上（5か年累計）

⑤ 新しい人の流れを生み出す「関係人口」の創出【新規】

■絆の里づくり事業、ふるさと会との交流促進、首都圏等でのPRイベントのほか、ふるさと納税感謝祭などを通じて、本市の応援団である「関係人口」の創出に取り組む。
◎KPI：関係人口創出につながるイベント等の開催件数 6件（H30）→10件（R6）
関係人口創出につながるイベント等の参加者数等 5,555人（H30）→7,750人（R6）

⑥ 起業・創業へのチャレンジを支援する環境の創造【継続】

■新たなビジネスにチャレンジしやすい事業環境を創造するとともに、市内外から起業・創業や第二次創業を目指す人と財が集まる、稼げるまち由利本荘市を目指す。
◎KPI：新規事業支援スキーム利用件数 25件以上（5か年累計）

⑦ 働き方改革の推進【新規】

■企業等に対する人材育成、子育て支援等、多様な人材が働きやすく活躍できる環境づくりの促進。
◎KPI：有給休暇取得率 48.8%（H30）→60.0%（R6）

⑧ 戦略的な園芸振興作物の生産拡大【継続】

■地域で振興を図っている野菜・花き（リンドウ、小菊、アスパラガス、ミニトマト、キャベツ、苗床しいたけ）の規模拡大、機械・施設導入を支援し、農家所得向上を図る。
◎KPI：リンドウ 18ha（H30）→22ha（R6）
アスパラガス 49ha（H30）→51ha（R6）など

(2) 子どもを産み育てやすい環境の創造

⑨ 独身男女の出会いの機会の提供【継続】

■あきた結婚支援センターのマッチング機能を利用した独身男女への出会いの場の提供。
◎KPI：結婚支援センター新規登録者数 150人（5か年累計）

⑩ 少子化対策と定住促進を支援する環境の充実【継続】

■乳幼児から中学生までの医療費の完全無料化継続、子どもの成長発達に応じた切れ目のない支援、妊娠から産後の母子支援まで安心して子どもを産み育てることができる環境づくり。
◎KPI：小児妊婦インフルエンザ助成事業での接種率（新）0%（H30）→90%（R6）

⑪ 安心して出産・子育てできる環境づくり【継続】

■妊娠から子育て期まで切れ目なく支援する「子育て世代包括支援センター」の運営により、安心して・子育てできる環境づくりを目指す。
◎KPI：子育て満足度（新）95%（H30）→100%（R6）

(3) 生きがいあふれる健康長寿社会の形成

⑫ 運動習慣化の普及による健康づくりの推進【継続】

■心身の健康増進向上に効果的とされる運動の習慣化を図るためライフサイクルに合わせた支援を実施する。
◎KPI：インターバル速歩体育館利用登録者数（新）738人（H30）→1,200人（R6）

⑬ がん撲滅に向けた取り組みの推進【継続】

■がん検診に対する意識啓発、がん予防の普及
◎KPI：胃がん検診精密検査受診率（新）88.2%（H30）→100%（R6）

⑭ 高齢者にやさしいまちづくり【継続】

■要介護状態になっても住み慣れた地域での生活を可能にする地域包括ケアシステムの深化・推進
◎KPI：認知症サポーター数 9,672人（H30）→15,000人（R6）
地域ミニデイサービス新規開設数（新）1箇所（H30）→15箇所（R6）

⑮ 競技スポーツの推進【継続】

■由利本荘アリーナを最大限活用した、室内スポーツの各種トップリーグ公式戦や全国大会規模の招致や、スポーツ教室の開催などを通じたトップアスリートとのふれあいの場の提供。
◎KPI：由利本荘アリーナの利用・観客者 170,000人（R6）

(4) ふるさと愛の醸成と地域コミュニティの再生

⑯ 主体的な地域コミュニティ活動の活性化【継続】

■地域価値の再認識のため、地域情報の掘り起こしと収集の促進。地域コミュニティのビジョン策定と実践活動のサポート。
◎KPI：住民自治活動支援交付金の活用町内数 441件（R1）→465件（R6）

⑰ ふるさと愛の醸成（学社連携の推進）【継続】

■地域資源を活用し、ふるさと教育に根ざしたコミュニティ・スクールの推進。キャリア教育の核とし、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実。
◎KPI：地域課題に目を向ける人財の育成（全国学力・学習状況調査質問）地域の行事に参加している 71.8%（R1）→75.0%（R6）

⑱ 地域資源の保存と利活用【継続】

■「おもちゃ美術館」と「あゆの森」の整備・運営による、木育の推進と多世代の交流の場、賑わいの場としての活用。
◎KPI：利用者数 50,000人（R6）